各部位の説明・組み立ての基本

当社がバックアップ致します。ご安心ください。

「本当に自分で造れるのだろうか・・・」ご自分で施工される方は、希望と不安といっぱいです。でも、完成したお客様から当社に寄せられるお便りには、最後の屋根を貼り終えた時の感動には、それまでの苦労や努力がよみがえり、色々な気持ちがこみ上げると共に、感動に変わる・・・・と、達成感を得た喜びのお言葉が寄せられています。

当社がバックアップ致しますので、ご自分で作る喜びを味わって下さい。

各部位の説明

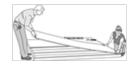


キット製品の組み立て方法

ツーバイフォー工法の住宅は耐久性・気密性・断熱性に優れると言われ、多くの住宅に取り入れられています。 この優れた工法をキット製品として提供しております。



STEP1



床の制作。防腐処理済みのランバー材を組み建物の土台を作ります。組みあがった土台 (根太)の上に15mm厚の合板を載せます。

STEP2



完成した床の上で壁を作ります。2×4材を組み、その上から外壁サイディングパネル(木製)を打ちつけます。

STEP3



組上げた壁パネルを起こします。4辺の壁を立上げ、それぞれの壁をビスでしっかり固定します。また、同時に壁と床との固定をすることで建物全体が一体化し、丈夫になります。

STEP4



屋根のたる木の取り付け。角度切り済みのランバー材を組み、壁上にビスで固定していきます。

STEP5



屋根パネルを載せ、たる木にクギで打ち付け ていきます。建物の全ての面が一体化するこ とで、自信に対しても強い建物が出来ます。

STEP6



最後にドア、化粧板などを取り付け、屋根葺き (シングル材)をすれば完成です。